

令和 6 年度志摩市地域公共交通会議 第 2 回全体会 議事概要

日 時 令和 6 年 9 月 1 7 日（火） 13 時 30 分～

場 所 志摩市消防本部 会議室

【出席委員】

志摩市市長	橋爪 政吉
志摩市副市長	村上 圭一
近鉄グループホールディングス株式会社 伊勢志摩支社部長	今北 実
近畿日本鉄道株式会社鉄道本部名古屋統括部 運輸部長	赤井 智明
	（代理：山本 淳）
三重交通株式会社 志摩営業所長	川北 幸宏
一般社団法人三重県タクシー協会 伊勢志摩支部長	小崎 琢也
	（代理：田畑 勝之 ）
一般社団法人志摩市観光協会 専務理事	岡田 英美
社会福祉法人志摩市社会福祉協議会 会長	前田 正典
間崎自治会 会長	下川 元三
三重県立水産高等学校 校長	谷奥 茂
中部運輸局三重運輸支局 首席運輸企画専門官	小島 光洋
中部運輸局三重運輸支局 鳥羽海事事務所長	中村 陽一
三交伊勢志摩交通労働組合 書記長	西尾 祥貴
志摩マリインレジャー株式会社 取締役社長	矢尾 弘
三重県鳥羽警察署 交通課長	下里 和輝
三重県地域連携部 交通政策課長	藤田 雄一
	（代理：前田 志穂美）
三重県南部地域活性化局 次長兼南部地域振興企画課長	山本 佳子
	（代理：垣内 啓）
志摩市政策推進部長	山本 和輝

【欠席委員】

名古屋大学大学院環境学研究科 教授	加藤 博和
志摩市自治会連合会（浜島町自治会連合会 会長）	柴原 伸行
三重県志摩建設事務所 道路課長	山下 智也

事務局	みなさん、こんにちは。 定刻前ではございますが、委員のみなさんすべてお揃いになりましたので、ただいまより令和6年度志摩市地域公共交通会議第2回全体会を開催させていただきます。委員のみなさまにおかれましては、大変お忙しい中ご出席いただきまして、誠にありがとうございます。私、本日、司会進行を務めさせていただきます、政策推進部総合政策課長、坂井と申します。どうぞよろしくお願いいたします。 それでは、着座にて進めさせていただきます。 本日ですが、委員21名のうち18名のご出席がありまして、半数以上の出席要件を満たしておりますので、志摩市地域公共交通会議設置要綱第4条第4項の規定に基づきまして本会議は成立していますことをご報告させていただきます。また、本会議につきましては、同要綱第4条第7項の規定に基づきまして公開で行い、また議事要旨及び資料につきましても公開いたしますので、ご了承の方よろしくをお願いいたします。 それでは開会にあたりまして、会長であります橋爪市長からご挨拶をお願いいたします。
会長	はい、みなさんこんにちは。ただいまご紹介にあずかりました、志摩市の橋爪でございます。まずは、志摩市地域公共交通会議第2回全体会にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。そして平素は、市の交通施策に大変ご理解とご協力をいただいておりますことを、この場をもってお礼を申し上げたいと思います。ありがとうございます。 近年、志摩市は、高齢者の皆さん方の交通の課題がたくさん出てきているというように感じております。それ以外にも人口減少等、地域課題の深刻化によって、地域公共交通の重要性が大変高まっていると感じております。何とか、「子や孫の世代に自慢できる新しい志摩市」というスローガンを掲げておりますので、これを現実のものとすべく、みなさんと一緒になって新たな志摩市の地域公共交通ネットワークを作っていければと思っております。 市の新たな取組としましては将来を見据えて、令和5年度は、大王地区そして志摩地区でデマンド交通「のりあい」の実証運行を、関係者のみなさんのご理解のもと取組をさせていただきました。令和6年においては、第2期目となる大王町、志摩町そして阿児町でも、こちらの事業の実証実験に取り組んでいき、地域のみなさんの様々なニーズを聞き取っていければと思っております。ぜひ、今日ご出席のみなさまにおかれましても、地域のさまざまな交通課題を解決すべく、たくさんのご意見をいただきながら引き続き志摩市政を進めていきたいと思っておりますので、よろしくお願いをいたしまして、私の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。よろしくお願いいたします。

事務局	たします。 —当日差し替え資料の説明— それでは、議事に入ります前に議長の選出を行います。議長につきましては、当要綱第4条第2項の規定により会長が指名することとなっておりますので、事前に指名をされております、村上副市長に議長をお願いしたいと思います。それでは、よろしくお願いいたします。
議長	本日の議長を務めさせていただきます、副市長の村上でございます。 令和6年度から、公共交通会議の会長を市長が務めさせていただくことになりましたので、こういうスタイルは初めてとなります。どうぞよろしくお願いいたします。座って進めさせていただきます。 まずは限られた時間ではございますけれども、みなさまの活発なご議論をよろしくお願いいたします。 早速ではございますが、事項に入らせていただきたいと思います。協議事項1、地域公共交通網形成計画の評価について、事務局より説明をお願いします。
事務局	失礼いたします。 本市では、令和元年度に策定をいたしました、令和元年度から5年度を計画期間といたします「志摩市地域公共交通網形成計画」に基づきまして、これまで取組を進めてまいりました。本日、お手元にも資料を置かせていただいております。 【資料の説明】
議長	ありがとうございました。ただいま事務局から説明いたしました内容につきまして、委員のみなさまのご意見、ご質問等お受けしたいと思います。みなさま、いかがでしょうか。
委員 A	志摩マリンレジャーのAでございます。 資料の、訂正修正まで求めるものではないのですが、皆さま方にご認識だけいただきたいところがございます。施策番号2-2のところに、「あご湾定期航路を活用したサイクリングコースの提案」だとか、その右、令和6年度のサイクリングツーリズム、定期船での自転車運搬だというような項目が入っているのですが、実を申しますと、この和具航路の運用船につきましては2つ問題がございます。

	1つは、運航安全確保上の問題。もうひとつが、定時制確保の問題。この2つがございまして、1つ目からご説明を申し上げますと、まずこれは船長ひとりで運航している航路でございまして、陸路へ着ける時も、頭着けという形で、船の先頭を陸へ着けてそのまま動力で押して確保しているという形でやっております。従いまして、お客様が乗降される時に補助に行くわけにいかない。そのような状況で、自転車を船に積み込む、船から降ろす、というようなことに非常に安全性上問題がある。尚且つ、間崎島と和具の港につきましては、浮棧橋でなくて岸壁です。それで、潮位によっては1メートル以上、上下しますので、岸壁の階段を1メートル以上、自転車を担いで登ってきてそのまま船に積んでいただくというような形になりますし、また船の舳先を着けているということは、通常船の先頭の方が揺れ幅は大きくなりますので、波がある状態で、船の先頭が揺れている中で自転車を積んでいただかなくてはならないというようなことで、安全確保上、非常に、私共は運航事業者としてリスクを背負いながらやっているというのがひとつございまして。 もうひとつ、定時運航の確保上の問題といたしますのが、やはり自転車の乗せ降りというのは時間が通常より掛かりますけれども、現状ダイヤでは、間崎島と和具につきましては到着すぐ出発というダイヤぎりぎり組んでございますので、自転車の乗せ降りに時間がかかった場合には、遅延が生じるというような状態になっていまして、この2つの問題から、私共としては、あまり積極的にこのサイクリングツーリズム、自転車の運搬というものをPRして活性化していただきたいという事項だということは、ご認識だけいただきたいと思います。よろしくお願いします。
議長	はい、ご意見ありがとうございます。この点について、事務局、何かありますか。
事務局	はい、ありがとうございます。この点につきましては、新たに策定しました地域公共交通計画の中においても位置付けていることから、サイクリングツーリズムというところに、このあご湾定期航路、重要なものと位置付けております。しかしながら、今いただきましたような安全性、定期性のご意見がございましたので、今後、運用方法また周知の方法につきましては、しっかりマリレジャーさまと協議をしながら対応させていただきたいと思っております。
議長	よろしいですか。
委員 A	はい、よろしくお願いします。

議長	ありがとうございます。他にご意見、ご質問等ございましたらお受けします。いかがでしょうか。
委員 B	すみません。近鉄の委員代理としてBです。先ほど、Aさんがおっしゃられた内容については十分理解しているのですが、我々も今、サイクリングツーリズムで非常に、鉄道については志摩地方、サイクルトレインを運転して、尚且つ大阪、名古屋からサイクルトレイン「ケッタ」ということで春と秋、伊勢志摩の方にサイクリストを連れてくるということを、結構会社全体でもやっておることなので、何とかできれば、志摩マリンレジャーさまと、それと志摩市さんとしっかりと連携しながら、安全安心、それから定時運航確保しながら何とかやっていきたいと思いますので、何かありましたらご連絡いただければ非常にありがたいと思います。よろしくお願いします。
議長	ありがとうございます。ご意見として承っておきたいと思います。 それでは他に、ご意見、ご質問等ございましたら引き続きお受けしたいのですけれど、よろしいでしょうか。それではご意見、ご質問、この辺で打ち切らせていただきます。 協議事項1につきましては、「志摩市地域公共交通網形成計画の評価について」ということで、資料1の地域公共交通計画の評価等結果の様式の内容につきまして、志摩市の評価として国土交通省へ提出させていただきたいというように考えております。これにつきまして、委員のみなさまのご承認を賜りたいと思います。ご承認にあたりましては、挙手でその承認の判断をお願いしたいと思います。みなさま、いかがでしょうか。賛成のみなさまにおかれましては、挙手をお願いいたします。はい、ありがとうございます。挙手全員ということで、ご承認いただきましてありがとうございます。 本資料につきましては、会議設置要綱第4条第5項の規定によりまして地域公共交通会議の議決とさせていただきます。本評価につきましては、のちに志摩市の方から国土交通省に提出させていただきたいというふうに考えております。 協議事項につきましては以上となります。ほか、委員のみなさまから何かご意見をたまわりたいと思いますけれど、いかがでしょうか。よろしいですか。それでは事務局、いかがでしょうか。
事務局	はい、この後約10分後になりますが、1時55分から地域公共交通会議の陸上交通幹事会の方を開催させていただきたいと思いますので、委員を兼ねられている方、どうぞよろしくお願いいたします。
議長	よろしいですか。それでは、以上をもちまして簡単ではございますけれど

	志摩市地域公共交通会議第２回全体会を終了させていただきます。本日は、 どうもありがとうございました。
--	---